

第1号様式（第12条関係）

江別市営住宅入居申込書

申込形態		一般 法律 用廃 住替 中堅 特目						
申込者	現住所				(ふりがな) 氏名	-----		
	本籍地（国籍）							
	電話							
市営住宅に入居する者等	氏名	続柄	生年月日	個人番号	職業	勤務先の名称・住所	年間所得金額	
	入居者	本人	大・昭・平・令 ・ ・					
	同居する親族			大・昭・平・令 ・ ・				
				大・昭・平・令 ・ ・				
				大・昭・平・令 ・ ・				
	別居扶養親族			大・昭・平・令 ・ ・				
				大・昭・平・令 ・ ・				
申込団地等	団地名	中央 新栄 弥生 あけぼの			住宅の目的等	/		
	規格等	申込区分						特定目的住宅への申込希望
		形式						
理由								
添付書類 1 申込者及び同居予定者全員の住民票 2 所得証明書 3 納税証明書 4 (婚約証明書) 5 源泉徴収票 6 その他 ()								

<処理欄> ※この欄は記入しないでください。

1 所得金額	=	3 公営住宅法に定める収入月額
	=	所得金額：
	=	—控除額：_____
	合計	収入年額：
2 控除額		収入月額： <input type="text"/>
基礎控除振替	円× 人＝	4 年度入居収入基準 _____ 円
同居・扶養控除	円× 人＝	
特定扶養親族控除	円× 人＝	5 入居収入基準 適合 ・ 不適合
老人扶養控除	円× 人＝	
特別障害者控除額	円× 人＝	審査者：
障害者控除額	円× 人＝	
ひとり親控除額	円× 人＝	
寡婦控除	円× 人＝	
	合計	

住宅の困窮状況	<p>次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに「○」をつけてください。</p> <p>1 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。</p> <p>2 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある。</p> <p>3 住宅がないため、親族と同居することができない。</p> <p>4 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適切な居住状況にある。</p> <p>5 自己の責めによらない理由で家主から立ち退きを要求され、適当な立ち退き先がない。</p> <p>6 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔地に居住をしている。</p> <p>7 収入に比べて著しく過大な家賃を支払っている。</p> <p>8 結婚のため住宅を探している。</p> <p>9 その他（具体的にお書きください。）</p>
現在の住宅の状況	<p>現在居住している住宅の種類</p> <p>1 借家 2 同居 3 貸間 4 民間アパート 5 賃貸マンション 6 寮</p> <p>7 持ち家 8 道営住宅（ 団地）</p> <p>9 道営以外の公営住宅（ 営） 10 UR・公社等 11 社宅</p> <p>12 仮住居 13 その他（ ）</p>
	現在居住している住宅の間取り
	現在居住している住宅の家賃等
	現在居住している世帯構成

上記のとおり市営住宅の入居の申込みをします。

この申込みについては、次のことを誓約します。

- 1 この申込書に記載した事項は、全て事実と相違ありません。
- 2 この申込書に偽りの事項があった場合は、市営住宅入居決定の取消しを受けても異議はありません。
- 3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒否しません。
- 4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。

年 月 日

（宛先） 江別市長

申込者氏名 _____

<処理欄> ※この欄は記入しないでください。

【抽選番号】	当落	当選	・	落選	受付印
年数による番号		(補欠第		位)	
<input type="text"/>					
	団地				
世帯状況による番号					
<input type="text"/>	住戸				